

■ 段階的耐震改修工事補助概要

工事費用・生活スタイル等の理由により一度に耐震改修工事を実施することができない住宅について、二度に分けて（段階的に）耐震改修工事を行うもの。

- 階ごとに耐震改修を行う方法（階別型）
 - 評点を段階的に上げていく方法（評点型）
- の2つの方法がある。

階別型	第一段階	2階建て住宅の1階部分の上部構造評点を1.0以上とする
	第二段階	住宅全体の上部構造評点を1.0以上とする
評点型	第一段階	住宅全体の上部構造評点を0.7以上とする
	第二段階	住宅全体の上部構造評点を1.0以上とする



【メリット】

- ・費用面の軽減
- ・住みながらの工事に対する負担の軽減
- ・最終的には住宅全体の上部構造評点1.0以上を目指すものなので、住宅の耐震化率向上促進

階別型イメージ

通常耐震改修	段階的耐震改修	
(補助率10/10、限度額150万円)	(補助額 第一段階120万円、第二段階30万円)	
<p>【工事費：200万円】 補助額:150万円（限度額） 50万円：自己負担 150万円：補助金</p>	<p>【工事費：120万円】 <small>（全体工事費の6割と仮定）</small> 補助額:120万円 0：自己負担 120万円：補助金</p>	<p>【工事費：80万円】 補助額:150万円 - 120万円 = 30万円 50万円：自己負担 30万円：補助金</p>

※補助金の合計額は同じである

評点型イメージ

通常耐震改修	段階的耐震改修	
(補助率10/10、限度額150万円)	(補助額 第一段階100万円、第二段階50万円（改修工事費按分）)	
<p>【工事費：200万円】 補助額:150万円（限度額） 50万円：自己負担 150万円：補助金</p>	<p>【工事費：100万円】 <small>（全体工事費の5割と仮定）</small> 補助額:100万円 0：自己負担 100万円：補助金</p>	<p>【工事費：100万円】 補助額:150万円 - 100万円 = 50万円 50万円：自己負担 50万円：補助金</p>

※補助金の合計額は同じである